

SYNERGY 人材サービス事業／経営・採用支援事業／総合ビルメンテナンス事業
一般労働者派遣業： 派34-300370 有料職業紹介： 34-ユ-300301 登録支援機関： 21-登-006251

SYNERGY communications 警備事業

プライバシーマークを
取得しています



■ 本社

株式会社シナジーホールディングス

〒739-0041
広島県東広島市西条町寺家6840-1 アロフトユーカリ1階
Tel : 082-430-5010 Fax : 082-493-8612

株式会社シナジー

Tel : 082-493-8601 Fax : 082-493-8612

株式会社シナジーコミュニケーションズ

Tel : 082-422-7626 Fax : 082-493-8612

■ Job Cafe事務所

〒739-0041
広島県東広島市西条町寺家6709-1
Tel : 0120-424-430 Fax : 082-437-3595

■ 岩国事業所

〒740-0012
山口県岩国市元町1丁目1-17 DEMIO元町803号室



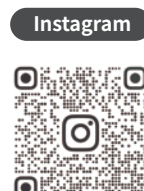
シナジーコミュニケーションズの警備

事業内容：工務警備・交通誘導警備・雑踏警備・常駐警備・巡回警備・イベント警備等



お問い合わせはこちら

株式会社シナジーコミュニケーションズ
TEL : 0120-424-430



交通誘導警備のための人とAIのハイブリッドシステム

KB KB-eye ケイビーアイ

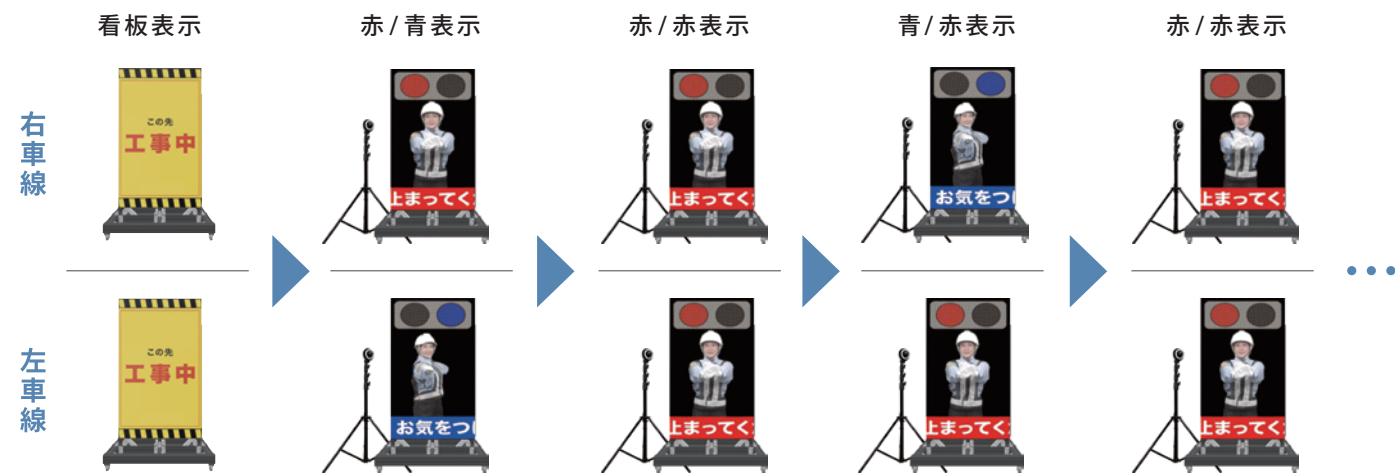


<https://kb-eye.jp>

片側交互通行を自動警備、AIが『人の代わりに』誘導を実現

KB-eye for 交通制御は、片側交互通行の現場の両端にシステムを設置するだけで、自動的に交通誘導警備を開始。車両の通過数状況や周辺渋滞情報を自動的に取得することで、最適な信号切替タイミングを判断し通行車両を滞留させることなく誘導します。

既存の工事用信号による機械的な誘導ではなく、より人に近い判断で誘導を行うKB-eye for 交通制御。これまでは多くの警備員がいないと誘導ができなかった片側交互通行の現場でも、配置人数を削減することができる次世代の交通誘導システムです。



LED看板は、「とまれ」表示と「進め」表示を交互に切り替え、通行する車や二輪車・歩行者を誘導。警備員の映像を表示するため、既存の工事用信号よりもリアルな誘導が可能です。



LEDを採用した看板で、晴天でも明瞭

誘導用の看板には、国内においてトップクラスの鮮明さをもつLEDディスプレイを採用。高い視認性で、通行する車や歩行者を昼夜問わず確実に誘導することができます。



無線機で状況を即座に把握

信号の状態や通行状況などは、逐次無線機に音声で発報。警備員は現場の様子を的確に把握できます。

検知・解析

誘導

誘導

検知・解析



緊急時にはリモコンでの手動操作も可能

緊急車両接近時や工事車両が出入りする際などのイレギュラーな誘導が必要になる場合には、警備員がリモコン操作で両端の信号を制御することができます。もしもの時の柔軟な誘導も可能です。



渋滞状況をAIが判定し、適切な誘導を実現

AIによる映像解析で、該当道路の混雑状況を把握し、通行車両を円滑に通すための最適な切り替えタイミングを判断します。また、周辺道路の交通状況を加味した信号制御を行い、より“人に近い”誘導を行うことができます。

NETIS登録番号：KT-190039-A

NETIS登録番号：KT-220227-A

製品名	KB-eye for 交通誘導警備 [KO2-06]	KB-eye for 交通制御 [KKT-02]
外形寸法	KO2-06 : W1,750×H1,040×D1,000mm	KKT-02 : W1,750×H1,040×D1,000mm
通知形式	トランシーバーによる音声通知 LED 看板による誘導表示	トランシーバーによる音声通知 LED 看板による誘導表示
設置環境気温	-10℃～ 40℃（結露・凍結なきこと）	
重量	KO2-06 : 約 100 kg（総計）	KKT-02 : 約 100 kg（総計）
電源供給	本体：リチウムイオンバッテリー LED 看板：発電機	本体：リチウムイオンバッテリー LED 看板：発電機
通信方式	インターネット接続	
備考	・2024 年 10 月時点の仕様となります。 ・基本的な防水性能は備っていますが、荒天の際には使用をお控えください。 ・今後製品開発により、仕様が変更されることがございます。ご了承ください。	



KB-eyeなら設置も操作も簡単



1 設置・稼働

移動式のシステムのため、簡単に持ち運びが可能。起動も電源ボタンを入れるだけの簡単操作です。

2 画角調整

車／二輪車／歩行者などを検知させたい場所に向けて、現場にいる警備員がカメラ画角の調整を行います。

3 AIによる検知

AIが車／二輪車／歩行者などの接近を検知すると、無線機で警備員に音声発報します。

4 警備員による誘導

警備員が状況を確認したあと、リモコン操作でLED看板を変更したり、自身で車や人を誘導します。

※KB-eyeの使い方は、事前に講習会を実施しています。
ITスキルのない方でも安心してご使用いただけます。

